

1 校訓 「生氣」

「生氣」に込められた、生き生きとした、活気あふれる学校とは、生徒にとって学びがいがあり、教職員にとって働きがいがあり、保護者にとって通わせがいがあり、地域にとって支えがある学校であるとする。

そのために、生徒が自己の成長を実感でき、生徒の成長を教職員・保護者・地域が共感できる学校づくりを目指す。

成長実感の指標は、達成感である。すべての教育活動において、達成感を味わわせる手立てを工夫していく。

2 学校教育目標 ～より高く より優しく より強く～

学校教育目標にある「より」というワードには、「一段上のレベルを目指す」という思いの強さが表れている。また、サブテーマにある「豊かな心をもち、粘り強く実践する生徒」を「ウェルビーイングの実現に向けて、創造力を発揮し、自分の思いを最大限に表現できる生徒」と捉えた。ウェルビーイングとは、自分を取りまくすべての人・もの・ことの幸せを意味する。

そこで、中学校における3年間の教育活動を通して、子供たちに様々な資質・能力を身に付けさせ、豊かな未来の創り手として成長させていけるよう、「充実」（1年）、「発展」（2年）、「深化」（3年）を各学年テーマに掲げ、学校教育目標の具現化に向けた取組を推進していく。

3 学校教育目標の具現化に向けて

令和5年度、本校が抱える課題として、以下のことが挙げられた。

- ・不登校や教室等に入れない生徒の増加
- ・生徒同士のトラブルを自分たちで解決できない
- ・進路選択を、自分事として捉えられない

そこで、令和6年度は、以下の2点から課題解決に迫ることとする。

（1）知・徳・体のバランスのとれた生徒の成長

教育活動のあらゆる場面において、「敬意 寛容 熟議 勇気」の視点を意識し、知・徳・体のバランスのとれた生徒の成長を促していく。

ア 信頼づくり 【教育への情熱を持ち、専門性と指導力を磨き続ける教職員】

- 信用失墜行為の根絶、倫理観の向上
- 研修観の転換（各種研修への主体的参加）
- 心理的安全性が高まる職場環境づくり
- 安心感、所属感のある学年（学級）経営
- 学校運営協議会を軸とした、地域とともにある学校づくり

イ <知>より高く 【自ら学ぶ力を身に付けた生徒】

- 課題を自分事として捉え、解決できる
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業力の向上
- ・ICTの効果的活用

ウ <徳>より優しく【思いやりの心をもった生徒】

- 自己有用感を高め、多様性を認め合う
- ・人間関係づくりエクササイズ
- ・生徒主体の特色ある活動

エ <体>より強く【やり抜く粘り強さをもった生徒】

- 心身を鍛え、困難にもたくましく挑む
- ・目標、課題設定の仕方の工夫

(2) キャリア教育の推進

「キャリア教育の推進」とは、「社会的・職業的自立のために、必要な基礎的・汎用的能力を身に付けさせていくこと」である。

本校生徒の実態に見られる「不登校や教室等に入れない」「生徒同士のトラブルを自分たちで解決できない」「進路選択を、自分事として捉えられない」等の表れは、自律できていないこと、つまり「自己理解・自己管理能力」が十分に身に付いていないことが原因ではないかと考える。「自己理解・自己管理能力」は、他者とのコミュニケーションや課題に取り組む際に基盤となる力である。

そこで、今年度は、生徒に身に付けさせたい基礎的・汎用的能力のうち、特に「自己理解・自己管理能力」（みがく力）を意識し、すべての教育活動を通して、意図的・計画的にキャリア教育を展開していく。

4 学校教育目標の具現化に向けた具体的取組について

(1) 創造力の育成のために

ア 本物体験

- ・アトリエ蜆塚

学校運営協議会

イ 「生き方」にふれる体験

- ①講演会または芸術鑑賞会の実施
- ・卒業生に学ぶ

学校運営協議会

②教師による語りかけの実施 **NEW**

- ・全教職員が、どの学年の生徒でも支援できる体制を整えるため
→「教師による生徒理解」及び「生徒による教師理解」
※学級担任以外の教職員が、帰りの会の時間に生徒たちに語る（学期に1回）

(2) 表現力の育成のために

ア 学びの成果発表会【3学期】 **NEW**

- 【対象】 3年生 → 1, 2年生
- 【内容】 自己の学び（総合的な学習の時間）の成果を発表
- 【方法】 個人またはグループでのブース発表

イ 3年生と語らう会【3学期】 **NEW**

- 【対象】 3年生 → 1, 2年生
- 【内容】 中学校3年間の学びの成果を語る、下級生からの質問に答える
- 【方法】 3年生代表生徒または全員

ウ 面接受け方講座

学校運営協議会

【対象】 3年生

【内容】 高等学校面接試験に向けた面接の心構えについて地域の大人から学ぶ

【方法】 集団面接

エ 地域の大人としゃべり場（トーク・フォークダンス）【3学期】 NEW

学校運営協議会

【対象】 3年生

【内容】 地域の大人と将来について語り合う

【方法】 3年生と地域の大人 1対1

5 最後に

学校教育目標は、蜷塚中学校に関わるすべての人のものです。目標の具現化に向け、互いに強みを発揮し、弱みを補填し合えるような「チーム蜷塚」を作っていきたいと考えています。

御協力よろしくお願いします。